

教 科	工業（機械システム科）	科 目	機械システム製図	単 位 数	3
履修学年	3 学年	使用教科書	「機械製図」実教出版(株)	履修年度	令和 2 年度
科目の 目 標	製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。				

評価規 準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
	各種機械や部品の製作に使用される図面などを作成することに興味・関心を持ち、機械製図の意義や役割の理解及び諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組もうとしている。	各種機械や部品の製作に使用される図面などを作成における諸問題を的確の把握（分析）し、考察を深めるとともに、機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身に付けている。	各種機械や部品の製作に使用される図面などの作成に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得するとともに、図面などを正しく読み、作成することができる。	機械製図に関する基礎的・基本的な知識を理解し、各種機械や部品の製作に使用される図面等の役割や作図法などについて、実践的な知識を身に付けている。
評価方 法	提出課題、提出製作図面、出席状況	提出課題、提出製作図面、定期考査	提出課題、提出製作図面、機械製図検定	提出課題、提出製作図面、定期考査、機械製図検定
	課題・製作図面は提出状況、正確さ、丁寧さ、精度などを評価します。そのほか、定期考査、出席状況、機械製図検定により総合的に評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4	1 8	第 2 章 「製作図」	1 寸法記入 ・基本的な寸法記入法 ・いろいろな寸法記入法 ・寸法記入についての留意事項	出席状況
	5			2 公差・表面性状 ・寸法公差 ・はめあい ・幾何公差 ・普通公差 ・表面性状	提出課題 中間考査
1 学 期	6	2 2	第 4 章 「機械要素の製図」	1 ねじ ・ねじの基本 ・ねじ製図	出席状況
	7			2 溶接接手 ・溶接接手の種類 ・溶接部の記号表示	提出課題 機械製図検定 1 次・2 次
2 学 期	9	1 8	第 4 章 「機械要素の製図」	3 軸と軸継手 ・軸及びキー・ピン	出席状況
	10			4 軸受 ・軸受ふた、軸受の図面製作	提出課題
	11			5 歯車 ・歯車の基礎、各種歯車の図面製作	提出製作図面
2 学 期	12	1 8	第 4 章 「機械要素の製図」	6 ボルト・ナット ・ボルト・ナットの図面製作	出席状況 提出課題
	1	1 8		7 各種図面製作 ・やり形片ロスパナの図面製作等	
3 学 期	1	1 4	第 3 章 「CAD製図」	1 CADシステム	出席状況
	2			2 二次元CAD ・二次元CADによる図面製作	提出課題
	3			3 三次元CAD ・三次元CADによる立体図形製作	提出製作図面・図形